



CC112 エアキャノンを装着したG2010 マニピュレータと
PB20パワーブレーカーの組み合わせ



PB150 パワーブレーカー



PB20パワーブレーカー



PB80 パワーブレーカー

クラズマン社のパワーブレイカーは、鑄造工場での湯道の切除と取扱いに関する問題を解決します。湯道が短いほど輸送や再溶解が容易になります。湯道はパワーブレイカーに送られ、パワーブレイカーは即座に湯口を把持、屈曲、破壊します。パワーブレイカーは1995年から使用されています。

クラズマン社のパワーブレイカーは、非常に強力なツールであり、鑄造湯道を扱いやすい長さに破断します。パワーブレイカーは、あらゆる等級のダクタイル鑄鉄の最大直径120 mmを破断する能力を備えています。

パワーブレイカーのヘッドは、コンベヤーまたはスクラップボックス上に固定するか、マニピュレータの生産性を最大化するためにツールの一部として取り付けます。破断後の破片は、パワーブレイカーの動作によって安全に下方に落下します。

クラズマン社のパワーブレイカーを同社のマニピュレータに配置し、最大限の操作性を実現し、クラズマン社のグリッパーやハンマーと統合して柔軟に使用することができます。

メンテナンス

クラズマン社は、マニピュレータと同様に、パワーブレイカーにも慎重な設計概念を取り入れています。パワーブレイカーは、特に作動時に加えられる非常に軸方向および半径方向の軸受荷重に耐えるように設計されているため、メンテナンスは最小限に抑えられます。

- メンテナンスが必要な場合、モジュラー構造により、動作部を簡単に取り外すことができます。構造物の2つの動作部品には高合金鑄物が使用されているため、溶接上の問題はありません。
- 2本のカッティングフィンガーは高鋼合金から鑄造、熱処理され、特殊溶接で表面硬化された後、再度熱処理されています。フィンガーの表面硬化は、ブレード端を維持することが重要なホットシャープブレードの実績経験に基づいています。
- パワーブレイカーの切断動作中に発生することがある非常に大きな横方向の力に耐えるよう、独自のベアリング配置になっています。摩耗面には通常、表面の面替えが必要になるまで5,000時間の耐久性があります。

継続的改良

弊社は、お客様からのフィードバックに基づいて設計を継続的に改善しています。多くのお客様からの提案を受けた最新の開発では、パワーブレイカーをスプリングに取り付けることにより、次の2つの目標を達成しました。

- 湯口を破壊する際の衝撃が吸収されるため、オペレーターが次の切断を容易に行うことができます。
- 材料供給マニピュレータに伝わる衝撃が大幅に減少します。

パワーブレイカー				
	PB20	PB60	PB80	PB150
破壊力	35 t	58 t	120 t	220 t
開口部	125 mm	130 mm	170 mm	175 mm
ランナー部分	50/45 x 50	60/50 x 60	80/80 x 80	102/102 x 102
トランペット本体	47 mm	60 mm	90 mm	150 mm
圧力	210 kg/cm ²	210 kg/cm ²	210 kg/cm ²	210 kg/cm ²
動力	10 kW	15 kW	37 kW	45 kW
流量	50 l/分	100 l/分	200 l/分	350 l/分